

目次

光電子午環と光学天体の運動学	宮本昌典	120
春季年会会場附近の宿舎一覧表		128
日本天文学会 1985年春季年会プログラム		129
モノポールの宇宙論(II)—— $t \sim 10^{-37}$ 秒, $T \sim 10^{28}$ 度の世界をかいまみる	伊沢瑞夫	138
お知らせ		145
関西天文ハイキング(5) 神戸諏訪山金星台	福井実信	146
5月の天文暦		146

—表紙説明—

1982年9月東京天文台の三鷹構内に設置された自動光電子午環。写真手前から、子午環本体、視準器、子午線標室が並ぶ。望遠鏡の姿勢・撓みをモニターしつつ、光学天体の絶対位置観測を行う。

(p. 120 宮本氏記事参照)

地人書館の天文書 ● 好評発売中

□新刊□

地人選書 12

宇宙の量子論

P.テイヴィス著 木口勝義訳 四六判 定価2000円(千300円)
現代物理学の二大支柱、量子論と相対論を解説、そのうえで宇宙の起源と構造、宇宙の中の人間存在の意味を述べた。量子の“観測の理論”と、宇宙の“人間原理”の関係を明らかにした初めての一般向け成書である。

宇宙の広さは測れるか

吉田正太郎著 A5判 定価3800円(千300円)
すべての天体の距離の計測法を、原理だけでなく観測にあたっての問題点を具体的に説明した。使用した望遠鏡や観測手段、その測定結果などの観測事実に基づき各天体の距離、位置、光度などを表にした労作である。

新訂概論天文学

宮本正太郎著 A5判 定価1600円(千250円)
天象、惑星の運動、恒星とその進化の順に天文学で扱われる基本的な事象を解説した。宇宙探査機による最新情報を取り入れて惑星と地球の章を全面的に書き改めた。大学教養課程の教科書として高い評価を受けている。

'85天文観測年表

地人書館編集部編 B5判 定価1300円(千250円)

〒162 東京都新宿区中町15 振替東京6-1532 ☎(235)4422

天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階
電話(407)7131,7409

- ☆ 5月 コアラの国の星
- ☆ 6月 土星の輪

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	10.00	11.30	1.00	2.30	4.00	6.00
土日・祝日	10.30	12.00	1.30	3.00	4.30	6.00

- 平日 10.00 の回は団体に限りません。
- 休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人600円・小、中学生300円・幼児(4才以上)200円



天球儀